

よえもん

論語から学ぼう

(記念館の玄関前に掲示しています)



《 第50号 》 (2017年度)

シリーズ
よえもん

藤樹神社のご案内



藤樹神社は、藤樹先生を敬いしう人々の間に、神社を創ろうという声がおこり、多くの人々の協力によって、1922年(大正11年)に出来上がりました。神社の建物は、伊勢神宮の建て替えのために切り出された木曾のひのきが用いられています。広々とした境内、大きな鳥居、本殿、拝殿など、あたりは先生をお祀りするのにふさわしいところです。



神社には、「見ざる、聞かざる、言わざる」の3匹の猿の像が石の中に刻まれている庚申塔や、樹齢400年を超えるダマの木があります。ちょうど、この木は、先生がお生まれになった頃から先生の生き様をずっと眺めてきた木です。400年前のロマンが忍ばれます。



庚申塔



ダマの木



「論語」

衛霊公第五

言を廢せず

書 淵田瑞穂さん

君子は言を以て
人を擧げず
人を以て

「立派な人は、言葉だけでその人の価値を認めようとしない。また逆に、その人の善し悪しだけで言葉の善悪を定めたりしない」という意味です。

私たちは、ややもすると言葉によって人の判断をしがちですが、常に公平な立場に立って、判断していくことが求められます。

誰の発言であっても、良い意見は取り上げることが大切であると考えます。

* 記念館だより *



6月から職員として早川貴子が赴任いたしました。よろしくお願いいたします。

さて、来月から子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。記念館では、今年度も、藤樹先生の門人で人一倍努力して医者になり、医師として多くの人のために尽くした「大野了佐」にならい、8月3日、4日、8日、9日、10日の5日間、「了佐てらこや小学校」を開校します。

みんなで、「論語」の素読や毛筆習字、楽しいものづくりや科学体験などをします。参加対象は市内の小学校3年生から6年生までの皆さんです。詳しい案内は学校を通して配布しています。ぜひ参加して、夏の楽しい思い出に加えたいと思います。



近江聖人中江藤樹記念館

高島市安曇川町上小川69 TEL:FAX (0740)-32-0330